

目黒労協

2025秋季年末闘争ニュース

No.26-01 2025年12月1日

発行:目黒地区労働組合協議会/教宣部

【HP】<http://meguro-rokyo.jp/>

メール:union@r05.itscom.net



目黒労協 第74回定期大会を開催

2025年11月15日(土)午後1時から、土建目黒会館にて、目黒労協第74回定期大会が開催され、代議員19名を含む33名が参加。1年間の経過報告、決算報告、2026年運動方針、新役員選出など、約3時間、活発な討論が行われました。

労協議長挨拶

74回大会と歴史のある、私の生まれる前からある組織だが、地域の労組が減っている中で苦しい運営。物価高止まらない中で新政権が問われている。労働法制についても、改悪の動きあり。最低賃金引き上げで意見書提出など行っただが、改定時期3月末まで延ばされる県などが出ている。その後、東京地評・CUみなと厚生会分会・ゲ-グル/アルファベ-ットユニオンより挨拶・争議支援訴えがありました。



議案・経過報告

*1年間を振り返る経過報告は、労協副議長より。

大東通信機では業務拠点の移転問題、都教組=教員はブラックで応募なく学校が持たない、目黒自動車では組合との合意ない新勤務体制が進められようとしている、等の課題がある。しかし区職労では30年来の運動で、保育園・児童館職場で産育休代職員の正規化を実現した。パスコ労組では一律5000円ベア獲得。めぐろユニオンでは有期転換権行使などが取り組まれ、福祉保育労:愛隣会では労働者代表選出を巡って動きが。また土建目黒ではアスベスト被害への取組みなど進めてきた。労協組織の強化拡大、加盟組合数増、加盟組合自体の組合員増、両面で取り組む必要があるが、コロナ前後で取り組み方大きく変化。今後のスタイルまだ見えてこない。難しい課題だが取り組んでいきたい。

運動方針 提案

*事務局長より



石破内閣の「物価上昇を上回る賃上げ」は達成できていない。高市首相の所信表明演説に「民主主義」のことばは一切なし。労働時間規制緩和、「副業など増えているから残業規制はずして」というが、「8時間働けばきちんと暮らせる賃金を」と求めたい。最低賃金を本当に上げたいのか。労働者側の意見が入らず、結局は失敗した安倍政権のトリクルダウンと同じ。税金の使い方、国・都・区段階で考える必要も。例えば医療でも、独立法人化した都立病院、税金が上がってもお金が入らない。これらを駅頭宣伝などで、つながりが作れないか。「選挙」は声を届ける最もわかりやすい制度。各労組で選挙への「参加」を工夫して欲しい。今後、過半数代表への取組の必要性・重要性増しているが、加盟労組での組織強化を目指して欲しい。

代議員による討論

*休憩の後、特に質問などはないため、議長指名により、全参加労組10名の代議員から発言がありました。

役員選挙

選挙管理委員会より 13 名の立候補者を報告。定数内立候補者のため、拍手で新任が確認されました。事務局長→議長、議長→会計、新事務局長・事務局次長は留任となり、新体制となりました。

団結ガンバロー

大東通信機労組選出の新副議長より、「労協パワーアップを」と、参加者全員で団結ガンバロー！
(＊詳細は別途大会報告特集号で)



屋形船・千羽丸レクで楽しみました 総勢 21 名「もんじゃ・お好み焼き・焼きそば」で交流！

11 月 1 日(土)の午後、中央区の月島マリーナの屋形船「千羽丸」に乗り込んだ、目黒労協より参加の組合員 21 名が、お台場沖の船内で飲食と交流を楽しみました。屋外レクとして、「屋形船」は昨年に続き 2 回目で、昨年を上回る参加のみなさんは、大いに楽しんでいただけたのではないのでしょうか。参加者に感想をいただきましたので、紹介します。(編集部)

美味しい料理と景色、楽しい会話で参加者同士のよりも縮まりました

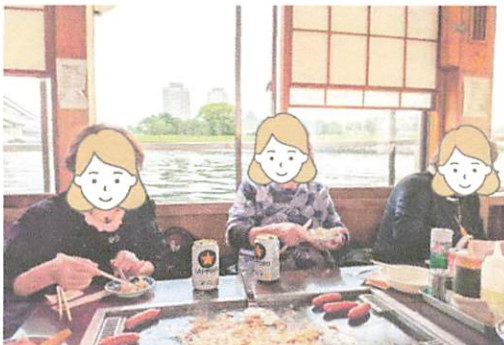
昨年に引き続き千羽丸にパスコ労組として、新旧役員の 2 名が参加させて頂きました。天気にも恵まれ、東京湾を眺めながら、持ち込んだ様々な肉料理を囲んで和気あいあいとした時間を過ごしました。船上という非日常空間での交流は、普段とは違った雰囲気、参加者同士の距離もぐっと縮まりました。美味しい料理と景色、そして楽しい会話が揃った、非常に充実したひとときでした。(パスコ労組/参加者)



おいしかった！ ほっかほかの「もんじゃ・お好み焼き・焼きそば」

目黒労協主催の屋形船「千羽丸レク」に参加しました。最初に労協レク幹事の方のあいさつがありました。当日の朝は肌寒かったので、厚着で出かけましたが良い天気にも恵まれ、風もなく暑いくらいでした。

船の中では鉄板が用意されており、参加された方が持ち込んだ肉・ソーセージなどを先に焼き、続いてもんじゃ、お好み焼き、焼きそばの順に、次々手際よく船主さんたちが焼いてくれ、自分は「ほっかほか」を食べるだけ。飲み物はビール・ジュース・お茶など飲み放題で、夢中で食べました。おいしかったです。



おなががいっぱいで海を見ようと立ち上がりますが、思うように立てません。みんなに引っ張ってもらい、やっと立ち上がれました。ベイブリッジを前に見て周りを見ると、高層ビル群が並び、その隙間に東京タワー、スカイツリーが見えました。船の中ではまだまだ盛り上がり、自分たちで持ち込んだご飯でチャーハンを造ったり、ハンバーグを焼いたり、みんなで味わいました。船着き場に戻って最後の「一本絞め」で、楽しいレクはお開きとなりました。(土建目黒支部/主婦の会・参加者)

次回は我が支部も、一人でも多い参加を目指したい！

JMITU 目黒地域支部からは2人で参加しました。他では東京土建さんが7人、大東通信機労組が6人で参加しており、やはり仲間の多い労組はうらやましく感じました。目黒地域支部は組合員が少ないので、自分たちだけでレクを行うことがほとんどありません(*呑み会だけ・)。しかし、労協がレクなど企画してくれるおかげで、大変助かっています。今回も大東労組の方が企画や運営を担っており、また土建さんの「ごはん」を持ち込んでのチャーハン料理など(*持込み自由)、楽しくご一緒させていただきました。少ない組合員ですが、次回は1人でも多く参加したいと思いを強くしました。(JMITU 目黒地域支部/参加者)



定期大会・確定闘争と加盟組合の闘い続く

パスコ労働組合、第39回定期大会開催

11月15日(土)、パスコ労働組合第39回定期大会が、コロナ禍以降初めて地方開催となり、大阪で行われました。今回は現地参加とWeb参加を組み合わせたハイブリッド形式で実施し、全国の組合員が柔軟に参加できる環境を整えました。



パスコ労働組合のロゴと「パスコ労働組合」の文字が小さく表示されています。

大会では、これまでの活動報告や今後の方針について活発な議論が交わされ、組合としての結束を再確認する場となりました。特筆すべきは、労組史上初となる女性委員長が誕生したこと。多様性を尊重し、より開かれた組織を目指す姿勢が明確に示されました。新体制のもと、組合員一人ひとりが安心して働ける職場づくりに向け、引き続き取り組んでまいります。(パスコ労組/前書記長)

(*注：労協定期大会と同日開催のため、労協よりはメッセージ送付の対応となりました。(編集部))

公務員賃金闘争：特区連第三ブロック決起集会

11月13日(木)、目黒区民センターホールにて、特区連第3ブロックの決起集会が開催されました。23区の区職労は、11月中旬は賃金確定闘争の山場です。2025春闘の結果を受け、民間賃金の調査をした特別区人事委員会は10月14日に勧告を示し、これを受けて署名や集会などの行動に取り組んでいます。実際には、より良い勧告を出させるために、特区連執行部は2月から既に取り組んでいます。この闘争が決着してやっと、職員の2025年度の賃金が確定します。

今回、昨年を上回る賃上げ勧告ですが、「若い人は、民間の友達の方が給料が高い、と不満そう。」「物価上昇に追いつかない」などの声が寄せられています。

集会は、大幅賃上げ、再任用職員の処遇改善などを掲げ、全体で約230人、目黒区職労からも約70人が参加し成功に終わりました。(*注：交渉は11/20深夜に妥結しました。)

(目黒区職労/通信員)



地域共同での取り組み

先生増やそう、教育アクション



11月6日「せんせいふやそう 教育アクションめぐろ」、目黒労協・目黒区労連・都教組目黒支部などで実施。久しぶりの JR 目黒駅前で 1 時間、14 人の参加で、約 500 組のビラ入りティッシュ配布しました。東京地評の呼びかけで、都内各地でも実施されています。（目黒労協/事務局）

ピースウォークinめぐろ

2002 年 3 月から 23 年間、毎週木曜日に実施。10 月 31 日で第 900 回め。秋晴れの中を約 20 名でパレードしました。

誰でも参加できます、ぜひ一度ご参加を！（目黒労協/事務局）

- ・2022 年 5 月 22 日 第 7 回 しんぶん赤旗記事
- ・2014 年 7 月 17 日 第 500 回 松嶋祐一郎さんブログ
- ・2016 年 9 月 26 日 第 600 回 目黒労協ニュース 16-11

など、写真・記事を労協ホームページに収録しました。



“わくわく子どもまつり” 雨の上目黒小学校で



10 月 26 日(土)、第 14 回わくわく子どもまつりは去年までの鷹番小学校が改築のため、上目黒小にて開催。あいにくの天気で、メインは 2 階の体育館ステージの「雨モード」開催になりました。校庭では土建目黒支部による、焼きそば・フランクフルト・綿あめなどの販売。校門付近で案内に立ちましたが、参加して帰っていく子どもたちがみんな笑顔でした。目黒労協は「労働相談案内」のティッシュ配布を、10 時オープンから用意した分がなくなるまで行いました。全体では 400 人参加とのこと。（目黒労協/事務局）

目黒労協 団結・旗開き

2026 年 1 月 10 日(土)

開始：正午(開場 11:30)

会場：東京科学大(旧・東工大)
生協食堂つばめテラス

会費：4 千円

